

豊かさ共創フォーラム運営支援業務委託 質問及び回答について

No.	質問	回答
仕様書 3業務の目的／4業務内容（4）		
1	<p>「フォーラム」の定義について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フォーラムとは、「会議体」を指す名称で良いでしょうか。 ● シンポジウム等の「催事」は、これとは別と理解してよろしいでしょうか。 	<p>「会議体」という理解で結構です。豊かさ共創フォーラムは、リスクリング推進拠点「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」の運営方針を決定する機関となります。なお、当業務ではシンポジウム等の「催事」は含んでいません。</p>
仕様書 3業務の目的		
2	<p>組織体の関係性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「共創フォーラム（＝協議会）」と「キャリアアップ・ユニバーシティ（運営主体者）」との関係、機能／役割分担は。 	<p>豊かさ共創フォーラムは能力開発の方向性・環境づくりを総合的にデザインし、「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」の運営方針を決定する機関となります。「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」は、この運営方針に沿って、働く人のスキルアップを一気通貫で提供するプラットフォームとしてリスクリングに関する各種サービスを一元的に提供する機能を担います。</p>
仕様書 4業務内容		
3	<p>スケジュールについて</p> <p>①キャリアアップ・ユニバーシティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 具体的に、いつから受講開始の想定でしょうか。 ● 遡って、企業への案内／参加申込み／締切は、それぞれどのような想定でしょうか。 ● さらに遡って、その準備期間はどの程度の期間（いつからいつまで）を想定していますでしょうか。 <p>②フォーラム（協議会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2回と提示されていますが、開催頻度／開催時期は、どうイメージしていますでしょうか。 	<p>年明け（令和6年1月頃）の開講を目指しています。既に産業労働部労政人材育成課にて鋭意準備を進めている状況であり、多くの県内企業に取組の輪を広げていくため、今後、豊かさ共創の理念への賛同企業を発起人とした推進組織を立ち上げる予定です。この発起人企業のネットワークに加え、経営者向けセミナーの開催などを通じて組織拡大を図る流れを想定していますが、参加申込や締切などの詳細は検討中です。</p> <p>9月上旬に第1回フォーラムを開催する想定です。その後、WGにおける詳細検討を踏まえて運営方針を決定するため、年明けに第2回フォーラムを開催する想定です。なお、議論の進捗等により回数を増やす可能性があります。</p>

	<p>③フォーラム（催事を指す場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 開催時期／場所／規模感／対象者は、どうイメージしていますでしょうか。 	<p>当業務ではシンポジウム等の「催事」は含んでいません。</p>
	<p>④個別WG</p> <p>開催頻度／開催時期／参加者（社）などは、どうイメージしていますでしょうか。</p>	<p>10～12月に集中的に議論する予定です。参加者は県内企業や関係団体、教育機関等の実務者を想定しています。全て集合開催という訳でなく、リモート形式あるいは個別相談・調整により、丁寧に論点を整理しながら、キャリアアップ・ユニバーシティの運営に係る個別具体の方向性について意見集約していく想定です。</p>
<p>仕様書 4業務内容（1）</p>		
<p>4</p>	<p>事業方針の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「ア）本県の実業能力開発に向けての課題の整理・取り組むべき課題の設定」において想定している対象者の範囲を教えてください。また特に重視したい対象があれば併せて教えてください。 <p>例）県内の事業所（特に中小企業・小規模事業者）に勤務する社会人</p>	<p>本県で働く全ての人（雇用形態問わず・求職者含む）のスキルアップを対象範囲と考えています。その上で従業員・経営者・教育・研修サービス提供者・社会インフラといったそれぞれの視点から課題や取り組むべきことを整理していく想定です。県内企業の99.9%を占める中小企業を中心に具体的な行動変容につなげるべく検討を進めていく考えです。</p>
<p>仕様書 4業務内容（1）</p>		
<p>5</p>	<p>事業方針の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「イ）各種団体が行う能力開発に向けての先行事例等の事例調査（特徴、検討課題、進め方など）」における「先行事例」とは県外の事例を指すと理解してよいですか。 	<p>そのような理解で結構ですが、県内事例を除くという趣旨ではありません。身近な事例として特徴的な取り組みを実施されている場合は、その経験を共有することが県内企業のモチベーション向上につながることも期待できます。具体的な事例の選定に当たっては協議の上、決定する予定です。</p>
<p>仕様書 4業務内容（4）</p>		
<p>6</p>	<p>会議運営補助について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「イ）記録作成及び議事内容の整理」の「記録」とは、各発言を箇条書きで記録するイメージでよいですか。あるいは逐語記録（一字一句漏らさず記録していく形式）が必要なのでしょうか。 	<p>各発言を箇条書きで記録するイメージで結構です。加えて、議論のポイントとなる発言内容に太字・下線で強調するなど、議論の内容を整理しやすいような形で作成していただきたいと考えています。</p>

仕様書 5 成果品（1）

7	<ul style="list-style-type: none">● 「調査報告書」と「業務完了報告書」の違いを教えてください。	調査報告書は、仕様書の4業務内容に示した調査業務の結果（要約・詳細情報）をまとめた書類であり、やまなしキャリアアップ・ユニバーシティの運営方針を整理したものであるとともに、今後の事業展開への示唆を得る内容を想定しています。業務完了報告書は、委託した業務内容を全て完了しているか受託者（県）が確認するための書類となります。
---	---	--